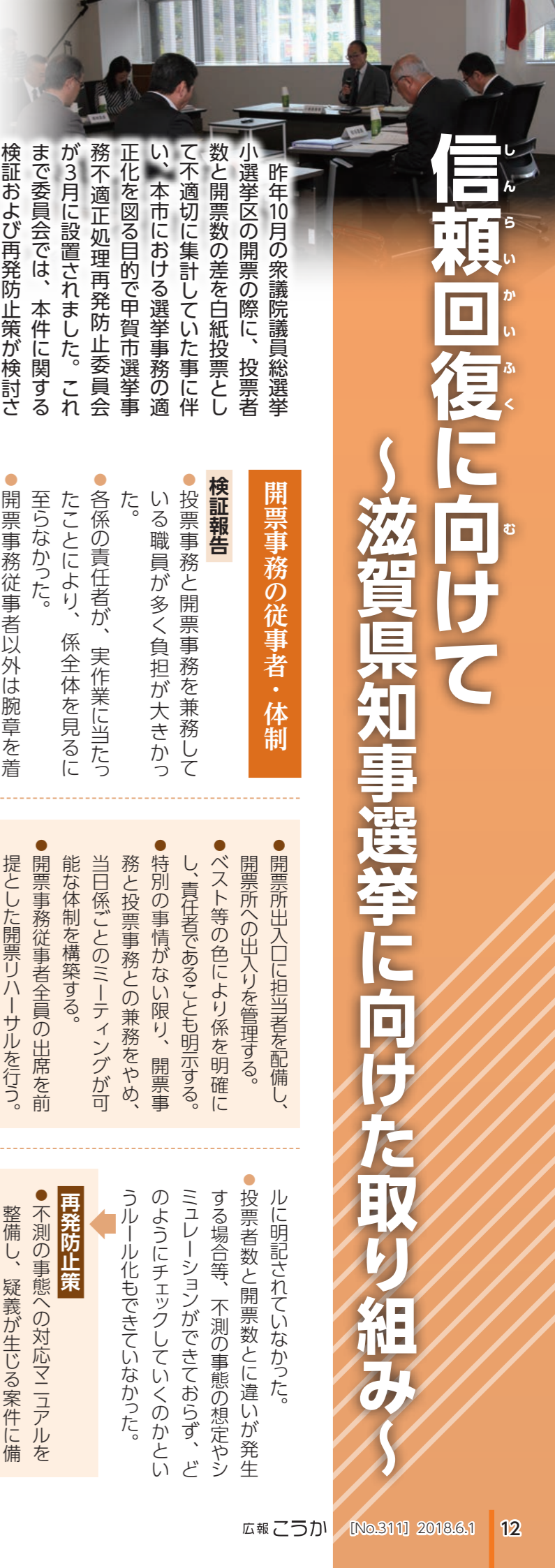


# 信頼回復に向けて

## 滋賀県知事選挙に向けた取り組み

甲賀市選挙事務不適正処理再発防止委員会の会議の様子



昨年10月の衆議院議員総選挙小選挙区の開票の際に、投票者数と開票数の差を白紙投票として不適切に集計していた事に伴い、本市における選挙事務の適正化を図る目的で甲賀市選挙事務不適正処理再発防止委員会が3月に設置されました。これまで委員会では、本件に関する検証および再発防止策が検討され、5月23日に滋賀県知事選挙（以下「次回選挙」という。）に向けた取り組みを中心とした中間報告が提言されました。

この提言をもとに、選挙管理委員会では、投票事務デスクストの見直しや白票の取り扱いを定めたマニュアル、不測の事態に備える危機管理対応マニュアル、ミス発生事例集を作成する等、検証報告から想定する再発防止策を事務従事者へ周知・徹底する事で、次回選挙では適正な選挙事務の執行に臨みます。

### 開票事務の従事者・体制

#### 検証報告

投票事務と開票事務を兼務している職員が多く負担が大きかった。各係の責任者が、実作業に当たったことにより、係全体を見るに至らなかった。開票事務従事者以外は腕章を着用しておらず、開票会場に入場が認められる者であるかどうか不明確であった。

#### 再発防止策

総括指揮に当たる従事者は、専任とする。法令遵守を監督する係として、選挙管理委員会の書記以外の者を配置し、開票所全体の運営状況の把握、不測の事態に備える体制とする。各係の人員については、責任者を除く人数で実作業がこなせるよう配置する。

### 投票当日における風水害への対応

#### 検証報告

選挙事務の執行と防災業務が重なる場合に、開票事務従事者と防災関係の職務を担当する職員をどのようにに選任するのといった基準が不明確で、担当者の交替による混乱があった。

#### 再発防止策

不測の事態として台風等の襲来による防災対応が必要となるケースも想定の上、既存のマニュアルの見直しを行う。防災業務に当たる職員と選挙事務に当たる職員とを分ける。

### 開票会場

#### 検証報告

市議会議員一般選挙と衆議院議員総選挙の同日執行となったことにより、開票会場が狭いことへの対応策が十分ではなかった。送致された投票箱をこれまでと異なった場所である廊下や楽屋に置いたことで、全体が見通せず、従事職員の移動する経路が複雑となった。

### 開票事務に係る不測の事態への対応

#### 検証報告

開票所出入口に担当者配備し、開票所への出入りを管理する。ベスト等の色により係を明確にし、責任者であることも明示する。特別の事情がない限り、開票事務と投票事務との兼務をやめ、当日係ごとのミーティングが可能な体制を構築する。開票事務従事者全員の出席を前提とした開票リハーサルを行う。開票作業の一連の流れが確認できるよう、ビデオカメラを数カ所設置し記録する事で、選挙後の事務改善に活用する。

### 投票事務に係る不測の事態への対応

#### 検証報告

投票者数と開票数に違いがあった際や台風の襲来で発生した風水害の対応に対して、指揮をとるべき責任者や命令系統が不明確であった。ミスを防ぐ為、節目節目で複数の目で確認するというのが、マニュアル

### その他の再発防止策

#### 開票開始時刻を変更

次回選挙では、前回の選挙時より開票開始時刻を15分から30分程度繰り下げるなど、開票開始前の事前のチェック時間を十分に確保する。今後は、複数の選挙を同時に執行する場合を想定し、円滑な点検方法についても研究する。

#### 投票事務マニュアルの見直し

開票事務デスクストを見直すとともに、事務手続きが法的に支障がないか等を含め、県選挙管理委員会の指導を受けながら、点検し、整備を図る。

今後、実施される再発防止委員会では、引き続き本件に関する検証を続けるとともに、滋賀県知事選挙実施結果における事務改善の検証を行うなど、最終報告書のとおりまとめが行われます。

○中間報告および各種マニュアルについては市ホームページにも掲載しております。

※白票とは未使用の投票用紙および何も記入されていない投票用紙のこと。

お問い合わせ  
選挙管理委員会事務局  
TEL 091-222600 FAX 091-340000



### 投票箱の管理

#### 検証報告

開票所において投票箱を作業の段階ごとに複数の人でチェックする必要があるが、そのチェック体制が確立されていなかった。どの投票箱をどの開票台に持っているか、また投票箱ごとの担当者が不明確であった。

#### 再発防止策

次回選挙は、知事選のみのため票が1票で投票箱も100箱であることから、前回同様オンラインの環境が整っている甲南情報交流センターを開票所に予定している。ただし、会場内における投票箱の保管場所や残余の未使用の投票用紙の管理場所など、前回選挙での課題を解決するため、レイアウト等の見直しを行う。今後、2種類以上の選挙の同時執行に対応できる施設の選定も行う。

甲賀市は、同規模の市と比べて、投票所数、投票箱の数が非常に多く、開票所の規模の問題に大きく影響した。

### 未使用の投票用紙の管理

#### 検証報告

投票所で余った未使用の投票用紙をどのように管理するかが明記されていなかった。

#### 再発防止策

投票所から返送された残余の未使用の投票用紙については、定められた責任者により、枚数を確認した後に、箱に格納して、封をして、印を押し、開票の終了時まで開票管理者および開票立会人の監視下に置き管理するなど、その管理体制を徹底する。

